

令和3年度特別陳列

徳島まるづかみ展



コミュニケーションで

展示を楽しもう!

会場 文化の森 多目的活動室

開館時間 9:30~17:00

休館日 毎週月曜日、5/6(木)
※5/3(月・祝)は開館

2021

4.23 fri-

5.30 sun

展示解説

展示を楽しむ コミュニケーショントーク

日時 5/2(日)、5/23(日)
いずれも14:00~15:00

場所 文化の森 多目的活動室

講師 徳島県立博物館学芸員

観覧料無料

モノ語りに、
体温を。

文化の森総合公園
徳島県立博物館

〒770-8070 徳島県徳島市八万町向寺山
TEL: 088-668-3636 / FAX: 088-668-7197
<https://museum.bunmori.tokushima.jp>

資料名: 人物塩輪・石見型塩輪・オオムラサキ、ルリクワガタ、手板釜、アカメ、プロバクトロサウルス全身骨格(レプリカ)

徳島まるづかみ展

コミュニケーションで

展示を楽しもう!

「徳島まるづかみ」とは、展示室に足を踏み入れることで、誰もが「徳島らしさ」を知り、感じ取ることができる展示のコンセプトです。徳島県立博物館では、「徳島まるづかみ—“いのち”と“とき”のモノ語り—」をコンセプトにして、常設展の全面リニューアルを進めています。

新常設展は、豊富な展示資料から徳島の魅力や特色を実感し、博物館をより楽しむことのできる展示です。新たに作られる「コミュニケーションゾーン」を中心に、学芸員と来館者、来館者どうしが資料（モノ）をとおして対話や交流を大切にする展示をめざしています。

本展示では、新常設展の目玉となる展示品の一部を一定早く公開するとともに、展示を通してモノについて共に語らう場としての博物館を表現することを試みます。



藍売帳



シータテハ



漂着したアダン



“いのち”と“とき”のモノ語り

展示構成

- ① 徳島まるづかみコレクション
- ② 徳島の自然
徳島の昔の生きもの、徳島の今の生きもの
- ③ 徳島の歴史と文化
徳島の埴輪、徳島の銅鐸、三好長慶関連資料、阿波藍、阿波の刀剣
- ④ 新アプリお試し体験
三好長慶塗り絵、バーチャル鮎釣り他
- ⑤ 県民コレクション・漂着物
- ⑥ リニューアルの軌跡



アロサウルス頭骨 (レプリカ)



刀 銘 阿州泰吉作



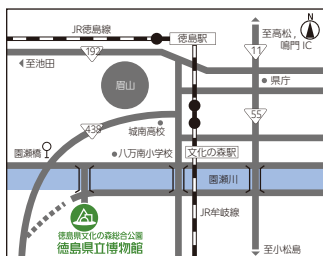
ナカガワノギク



三好長慶錦絵デジタルぬり絵



三好長慶錦絵



- 徳島駅から バス…約25分/タクシー…約15分
- 文化の森駅から 徒歩…約35分
- 徳島自動車道「徳島I.C.」から 車…約20分
※ 無料駐車場があります。

文化の森総合公園 徳島県立博物館

〒770-8070 徳島県徳島市八万町向寺山
TEL:088-668-3636 / FAX:088-668-7197
<https://museum.bunmori.tokushima.jp>

徳島県立博物館 新常設展の 特徴とイメージ

1 徳島まるづかみ

最新の研究成果をふまえた、徳島の自然と歴史・文化を見て、触れて、感じることができる展示

3 誰もが楽しめる場所

多言語化や音声・手話解説はもとより、グラフィックや多機能型解説設備を用いた、誰もが快適に過ごせる施設

2 先端技術で驚きの体験

インターネットや高精細映像を活用した展示システムによる、参加体験型展示

4 地域の交流拠点

レファレンス（調べもの相談）機能の充実や、県民の調査研究成果の発信を通して、県民とのつながりをより一層大切にする展示

2021年
8月上旬
グランド
オープン!
(予定)